

令和3年度

さくらがわ地域医療センター
事業実績報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

令和4年6月
医療法人隆仁会

目次

1	総括	1
2	診療実績	2
3	人員体制	5
4	救急診療体制	7
5	地域医療機関との連携・支援、地域医療の質向上のための取組	7
6	健康診断・人間ドック等の実施	9
7	各種委員会	9
8	施設管理	11
9	その他	12
10	収支実績	15

1 総括

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への感染対策を行いつつ、昨年度に引き続き、指定管理者制度の機動性を活用し、円滑な診療体制の構築に取り組みました。

人員体制については、常勤医師の入退職により変動はあったものの、比較的年度を通して概ね安定した人員の確保を行うことが出来ました。看護職員はじめその他有資格者の確保については、欠員時に中途採用にて、定数維持に努めました。

診療面については、一般患者への対応を行いながら、発熱外来棟にて外来を中心とした新型コロナウイルス感染症患者及び疑い患者への診療を行いました。また、PCR検査等の迅速な結果報告ができる様、検査人員の増員と検査機器の増設を図り、迅速な検査体制の確立に努めました。

経営面については、コロナ禍の状況下ではありましたが、外来患者数がコロナ前の水準近くに回復したことや手術件数の増加等に伴い、収益、利益ともに前年を上回る結果となりました。

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中ですが、引き続き感染対策に万全を期し、近隣医療機関、保健所をはじめとする関係機関との連携をより強化し、当院の役割を果たしてまいります。

2 診療実績

(1) 外来診療実績

外来診療については、内科、小児科、外科、整形外科を中心とした診療を行いました。また、一般診療の他、新型コロナウイルス感染症に対する診療に努めました。患者数についてはコロナ禍前の水準まで回復し、昨年度と比べ増加となりました。

ア 外来患者数

診療科	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	延患者数	平均患者数/日	延患者数	平均患者数/日
内科	20,682	70.8	18,066	61.9
外科	8,056	27.6	7,102	24.3
整形外科	17,083	58.5	17,184	58.8
小児科	4,853	16.6	3,553	12.2
眼科	7,262	24.9	5,910	20.2
耳鼻咽喉科	1,943	6.7	1,720	5.9
泌尿器科	2,283	7.8	2,003	6.9
皮膚科	2,874	9.8	2,522	8.6
婦人科	1,464	5.0	1,372	4.7
計	66,500	227.7	59,432	203.5

イ (再掲) 発熱外来患者数 (新型コロナウイルス感染症患者及び疑い患者数)

日付	患者数				PCR検査数	
	成人	小児	計	うちメディカルチェック	件数	うち陽性
2021年4月	188	242	430	0	192	5
2021年5月	194	282	476	6	212	10
2021年6月	210	282	492	4	194	6
2021年7月	220	367	587	11	229	15
2021年8月	473	281	754	75	473	47
2021年9月	192	194	386	6	348	12
2021年10月	116	220	336	1	392	0
2021年11月	99	313	412	0	318	0
2021年12月	120	319	439	0	313	0
2022年1月	477	335	812	23	843	97
2022年2月	403	248	651	20	675	141
2022年3月	374	333	707	15	712	142
合計	3,066	3,416	6,482	161	4,901	475

ウ 外来診療体制

(ア) 期首 【 R3. 4. 1 】

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後										
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
外科	○	○	○				○	○	○	○	○	
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
小児科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
眼科	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科				○							○	
泌尿器科					○						○	
皮膚科	○										○	
婦人科									○	○		

(イ) 期末 【 R4. 3. 31 】

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後										
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
外科	○	○	○				○	○	○	○	○	
整形外科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
小児科	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
眼科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科				○							○	
泌尿器科					○						○	
皮膚科	○										○	
婦人科									○	○		

(2) 入院診療実績

新型コロナウイルス感染症の影響により、入院については減少となりました。近隣の医療機関及び施設等（特別養護老人ホーム、老人保健施設等）からの入院の受け入れや軽症者を中心とした救急搬送受け入れを積極的に行いました。 *以下、5.(1) 参照

ア 診療科別入院患者数

診療科	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	延患者数	平均患者数/日	延患者数	平均患者数/日
内科	20,088	55.0	18,873	51.7
外科	7,870	21.6	8,751	24.0
整形外科	5,211	14.3	6,157	16.9
眼科	567	1.5	582	1.6
計	33,736	92.4	34,363	94.1

イ 病床別入院患者数及び病床利用率

項目	延患者数 (人)	平均患者数 (人/日)	令和3年度 病床利用率	(参考) R2年度 病床利用率
一般病床 (80床)	16,984	46.5	58.2%	59.6%
一般 (70床)	14,516	39.7	56.8%	58.9%
包括ケア (10床)	2,468	6.8	67.6%	64.5%
療養病床 (48床)	16,752	45.9	95.6%	96.8%
計	33,736	92.4	72.2%	73.6%

(3) 手術実績

昨年同様、外科、整形外科、眼科の3診療科を中心とした手術を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、手術件数については昨年度を上回る件数となりました。

診療科	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	外来	入院	外来	入院
内科	31	2	23	14
外科	96	386	93	352
整形外科	215	239	230	199
耳鼻咽喉科	28	0	40	0
眼科	75	349	82	277
皮膚科	14	0	12	0
泌尿器科	0	0	0	0
婦人科	3	0	8	0
計	462	976	488	842

3 人員体制

人員配置計画に基づいた人員体制の確保に努めました。内科の医師については、当初計画の医常勤4名体制を確立しました。整形外科については、年度内中に常勤2名の退職により常勤1名体制となりました。その他、麻酔科医師1名の採用や看護職員はじめ年度内での人員の変動はあったものの、概ね安定した人員の確保を行うことが出来ました。

(1) 医師数

*期末 【R4. 3. 31】

診療科	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
内科	4	8	3	9
外科	2	2	2	3
整形外科	1	5	3	2
小児科	2	1	2	2
眼科	0	5	0	5
耳鼻咽喉科	0	2	0	2
泌尿器科	0	2	0	2
皮膚科	0	2	0	2
婦人科	0	1	0	1
麻酔科	1	1	0	2
健診・その他	1	3	1	4
計	11	32	11	34

(2) 看護職員数

*期末 【R4. 3. 31】

診療科	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
看護師	53	5	53	6
准看護師	14	4	15	5
計	67	9	68	11

(3) 人員数推移

職種	期首(2021年4月1日)					期末(2022年3月31日)				
	常勤	非常勤		合計		常勤	非常勤		合計	
		実人数	常勤換算	実人数	常勤換算		実人数	常勤換算	実人数	常勤換算
医師	12	34	4.6	46	16.6	11	32	4.9	43	15.9
看護師	55	5	3.0	60	58.0	53	5	3.4	58	56.4
准看護師	15	4	2.2	19	17.2	14	4	2.2	18	16.2
看護助手(MA)	1	3	1.9	4	2.9	1	3	1.9	4	2.9
介護福祉士	4	0	0.0	4	4.0	3	1	0.7	4	3.7
介護士	4	6	3.6	10	7.6	5	4	2.9	9	7.9
管理栄養士	3	0	0.0	3	3.0	3	0	0.0	3	3.0
栄養士	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0
放射線技師	8	0	0.0	8	8.0	8	0	0.0	8	8.0
社会福祉士	3	0	0.0	3	3.0	3	0	0.0	3	3.0
理学療法士	5	0	0.0	5	5.0	5	0	0.0	5	5.0
臨床検査技師	4	0	0.0	4	4.0	5	0	0.0	5	5.0
視能訓練士	3	0	0.0	3	3.0	3	0	0.0	3	3.0
薬剤師	4	0	0.0	4	4.0	4	0	0.0	4	4.0
調剤事務	1	0	0.0	1	1.0	1	0	0.0	1	1.0
事務(管理部門)	4	0	0.0	4	4.0	4	0	0.0	4	4.0
事務(医事/医師事務部門)	18	9	4.9	27	22.9	16	10	5.4	26	21.4
事務(健診部門)	1	3	2.1	4	3.1	1	3	2.1	4	3.1
調理師	2	0	0.0	2	2.0	1	1	1.0	2	2.0
調理補助	1	8	4.9	9	5.9	1	7	4.7	8	5.7
環境整備	0	6	4.9	6	4.9	0	5	4.1	5	4.1
保育士	2	4	2.0	6	4.0	2	4	2.0	6	4.0
用務(送迎係)	0	4	3.4	4	3.4	0	4	3.4	4	3.4
用務(施設管理)	0	1	1.0	1	1.0	0	1	1.0	1	1.0
合計	150	87	38.5	237	188.5	144	84	39.7	228	183.7

4 救急診療体制

昨年度同様、軽症、中等症患者を中心とした救急受入を行いました。救急搬送及び来院ともに昨年度より増加となりました。

区分	月別												計	1日当り
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
救急搬送	28	29	17	35	40	25	30	29	23	27	21	24	328	0.9
軽症	18	21	12	19	24	12	14	11	9	13	8	11	172	0.5
中等症	9	8	5	14	15	13	16	18	14	14	13	13	152	0.4
重症	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0.0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
来院	42	86	65	87	102	48	58	50	70	56	26	32	722	2.0
軽症	33	71	45	78	77	43	47	38	63	42	20	27	584	1.6
中等症	7	8	5	4	7	5	7	8	4	6	3	4	68	0.2
重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
その他	2	7	15	5	18	0	4	4	3	8	3	1	70	0.2
計	70	115	82	122	142	73	88	79	93	83	47	56	1,050	2.9
1日当り	2.3	3.7	2.7	3.9	4.6	2.4	2.8	2.6	3.0	2.7	1.7	1.8	2.9	

5 地域医療機関との連携・支援、地域医療の質向上のための取組

(1) 地域医療機関との連携

市内外の医療機関や介護施設を中心とした、紹介受診・入院調整を行いました。クリニック・介護施設等からの相談は、精査治療・入院加療が多く、病院からの相談は外来受診、入院受け入れの依頼が中心となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、直接的な関わり合いが難しいため、リモートでの情報交換を行いました。今年度は、茨城県立中央病院で行われた「地域医療連携推進懇談会」にリモートにて参加しました。

ア 紹介された主な医療機関と人数

医療機関名	人数	医療機関名	人数
茨城県西部メディカルセンター	72	仁保内科医院	20
田崎内科医院	65	大和クリニック	18
茨城県立中央病院	32	筑波大学附属病院	16
阿部田医院	28	筑波メディカルセンター病院	15
吉原医院	21	その他病院・開業医・クリニック等	920
		合計	1,207

イ アのうち転入院した人数

医療機関名	人数	医療機関名	人数
茨城県西部メディカルセンター	36	吉原医院	5
田崎内科医院	22	大和クリニック	5
茨城県立中央病院	13	筑波メディカルセンター病院	3
阿部田医院	6	筑波大学附属病院	2
仁保内科医院	5	その他病院・開業医・クリニック等	64
		合計	161

ウ 紹介した主な医療機関と人数

医療機関名	人数	医療機関名	人数
茨城県立中央病院	152	協和中央病院	38
茨城県西部メディカルセンター	85	大和クリニック	21
筑波大学附属病院	75	田崎内科医院	15
自治医科大学附属病院	61	仁保内科医院	15
筑波メディカルセンター病院	41	その他病院・開業医・クリニック等	381
		合計	884

(2) 西部メディカルセンターとの医療連携

前年度に引き続き、2病院の病病連携を図るため、病院長等の管理職で構成した「2病院医療連携管理者会議」を2ヶ月に1回開催し、また、医療連携部門の実務者で構成した「2病院医療連携会議」を毎月1回開催し、連携強化と2病院の円滑な運営に取り組みました。管理者会議については、感染拡大の期間中は開催を見送りとしました。実務者会議では、リモート会議も利用し、感染症病棟・HCU病棟・一般病棟・地域包括ケア病床・療養病棟の稼働状況を具体的に共有し、転院相談が円滑に進められるよう努めました。

紹介患者数	72件
逆紹介患者数	85件

(3) 地域医療の質向上のための取組

医療機器の共同利用については、近隣の医療機関を中心に数多くの検査依頼に対応致しました。また、利用件数向上のため、開業医の先生方への定期的な訪問や新規開業の先生方へ紹介活動を行いました。

ア 共同利用実績

MRI	666件
CT	221件

(4) 職場体験（インターンシップ）、病院見学、実習受入

新型コロナウイルス感染症に対する院内感染防止の観点により、受け入れを中止としました。

(5) 訪問看護事業の実施

高齢化による需要増に伴い職員の増員を行い、市内高齢者を中心としたサービス提供を行いました。利用者数は昨年度と比べ大幅な増加となりました。

	令和3年度		(参考) 令和2年度	
	延利用者数	※1日平均	延利用者数	※1日平均
訪問看護利用者	4,951	13.5	3,254	8.9

※ 延利用者数/365日

(6) 在宅療養支援病院の登録

緊急訪問看護が必要な患者に対して、24時間体制で対応できるように在宅療養支援病院の届出を行い、病院再編整備基本構想の役割分担を達成しました。

6 健康診断・人間ドック等の実施

桜川市が実施する検診（人間ドック、特定検診、骨粗鬆症健診）、全国健康保険協会（協会けんぽ）の生活習慣病予防健診・特定健康診査、事業所による法定健康診断を中心とした健診業務を実施しました。今年度は健診センターを新型コロナワクチン接種会場に利用したため、健診業務に制限はあったものの、健診者数については昨年を上回る人数となりました。

項目	令和3年度	(参考) 令和2年度
	人数	人数
定期健診	626	605
協会けんぽ健診	1,361	1,159
特定健診	102	138
人間ドック	182	120
骨粗鬆症	378	383
特殊健診（塵肺、特定化学等）	31	30
その他	860	962
職員健診	194	223
計	3,734	3,620

7 各種委員会の開催

(1) 医療安全委員会と医療安全体制について

医療安全委員会、リスクマネジメント委員会を毎月1回開催し、その他医療安全に関わる医療安全推進委員会を週1回開催しました。インシデント・アクシデントレポートをもとに事例を分析し、改善策の検討及び検証を行いました。

ア 委員会の開催

医療安全管理委員会開催回数	12回
リスクマネジメント委員会開催回数	12回
医療安全推進委員会開催回数	48回

イ アクシデント・インシデント報告件数

※アクシデント報告件数	11 件
インシデント報告件数	350 件

※アクシデントレベル：3b (10 件)、4a (1 件)

(2) 院内感染対策委員会

新型コロナウイルス感染症への対応を中心とした定期的な委員会を開催しました。院内感染対策委員会の下部組織である院内感染リンクスタッフ委員会においては、感染制御チーム（ICT）のラウンドの内容をもとに院内の感染対策の徹底を図りました。

ア 委員会の開催

院内感染対策委員会開催回数	12 回
---------------	------

イ 感染制御チーム（ICT）による院内ラウンド

院内ラウンド実施回数	49 回
------------	------

ウ 新型コロナウイルス感染症にかかる会議・研修会等への参加

○第1回筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策研修会

開催日：令和3年6月17日（木）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第1回オンライン会議）

開催日：令和3年8月4日（水）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第2回オンライン会議）

開催日：令和3年8月11日（水）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第3回オンライン会議）

開催日：令和3年9月22日（水）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第4回オンライン会議）

開催日：令和3年12月1日（水）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第5回オンライン会議）

開催日：令和3年12月28日（火）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第6回オンライン会議）

開催日：令和4年1月12日（水）

主催：茨城県筑西保健所

○筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第7回オンライン会議）

開催日：令和4年1月14日（金）

- 主 催：茨城県筑西保健所
- 筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第8回オンライン会議）
- 開 催 日：令和4年1月20日（木）
- 主 催：茨城県筑西保健所
- 筑西保健所管内新型コロナウイルス感染症対策連絡会議（第9回オンライン会議）
- 開 催 日：令和4年2月1日（火）
- 主 催：茨城県筑西保健所

8 施設管理

(1) 施設等の保守・点検（医療機器含む）

公立病院の指定管理者として、施設等の保守・点検（医療機器含む）に関する法令やその他の基準等に沿った方法によって保守・点検を行いました。

ア 建物及び建物付属設備の主な保守点検項目

高圧電気及び自家発電設備、消防設備及び防火対象物設備、医療ガス供給設備
浄化槽設備、昇降設備、自動ドア設備 等

イ 医療機器等

X線撮影機器（CT、一般撮影装置等）、磁気共鳴撮影機器（MRI）、臨床検査機器
内視鏡機器（胃・大腸・膀胱）、超音波診断装置 等

(2) 施設等の修繕・改良等

ア 病院施設

一部エアコン室外機の開閉バルブ不良があったため、漏れ箇所の修繕とガスの再充填を行いました。

イ 医療機器その他

ネットワーク関連の脆弱性を悪用した事例が報道されており、当院でも機器の脆弱性が確認できたため、修正したバージョンへのアップデート等の対応を行いました。

9 その他

(1) 市民への情報公開や病院運営に関する市民参加の推進について

新型コロナウイルス感染症への対応や診療に関する情報については院内での掲示やホームページ等での情報提供を行いました。市民への健康講座やインターンシップ、病院見学等については、受け入れを中止としました。

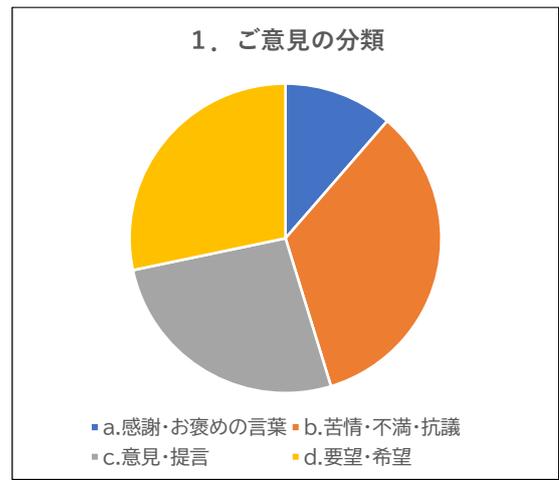
ア 情報発信方法

ホームページ、院内掲示、会議等への参加

イ ご意見箱の内容・件数

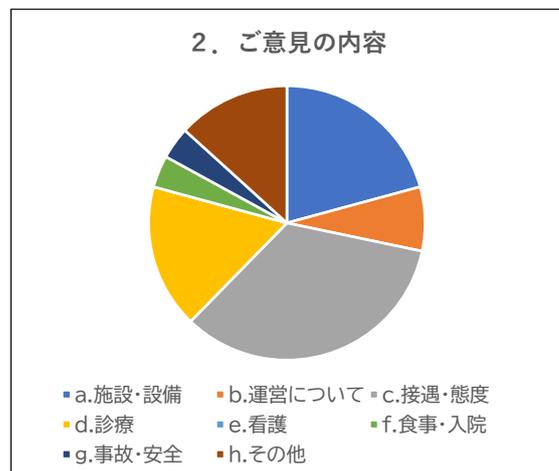
1) ご意見の分類

内容	件数
a. 感謝・お褒めの言葉	6
b. 苦情・不満・抗議	18
c. 意見・提言	14
d. 要望・希望	15
計	53



2) ご意見の内容

内容	件数
a. 施設・設備	11
b. 運営について	4
c. 接遇・態度	18
d. 診療	9
e. 看護	0
f. 食事・入院	2
g. 事故・安全	2
h. その他	7
計	53



(2) 患者及び来院者へのサービス提供

送迎車4台によるドア to ドアの送迎サービスを実施しました。昨年度と同程度の患者様が利用されました。

ア 無料送迎利用者数

項目	令和3年度	(参考) 令和2年度
送迎利用者数	9,182	9,559
*1日当りの利用者数	31.4	32.7

※迎え、送り、それぞれ1件とした合算件数

(3) 窓口職員等の接遇について

接遇（窓口対応・電話対応）に関する覆面調査を行いました。調査後は報告書をもとに課題点を共有し、接遇向上に向けた取り組みを実施しました。

ア 調査内容

匿名による電話での覆面調査、調査員の来院による5項目（身だしなみ・挨拶・表情・姿勢・言葉遣い）の覆面調査

イ 接遇の調査結果及び標準化対策

今回の調査結果は、前回に実施致した調査結果より評価が下がる結果となりました。要因としては、前回の調査時よりも看護職員の言動が調査員の印象に大きく影響を与えていること、前回の調査では、どのブロックでも自然と伝えることができていた「お待ちせしました」や「お大事にどうぞ」の言葉が、ほとんど聞こえなかったことが事務的対応の印象につながり、評価を落とした要因です。現状維持という考えでは維持さえ難しく衰退してしまうため、取り組んできたことが無駄にならないよう、定期的な研修会の実施及び研修内容の見直しや接遇チェックシートを活用した日々の意識づけに取り組めます。

(4) 災害時体制の見直しと招集訓練の実施

災害対策マニュアル、BCP（事業継続計画）、災害発生時の対応についての見直しを行いました。また、震災を想定した招集訓練（安否確認を含む）を医療機関用災害対策システム（スマートフォンによる報告システム）にて実施しました。

(5) 職員の健康管理について

昨年度導入した健康管理システムを活用し、出勤日の他、休日も含めた全職員の体温・体調管理に努めました。勤務中に発熱等の症状がある場合には、速やかに自宅待機とし、また、職員が濃厚接触者・濃厚接触者疑いに該当する場合は、出勤前にPCR検査又は抗原定量検査を実施し、職員の健康管理と院内感染防止に努めました。

(6) 保健所・厚生局等による検査状況

ア 立入検査について

新型コロナウイルス感染症の影響により、書類検査による立入検査が実施されました。指摘事項はありませんでした。

イ 施設基準に係る適時調査について

関東信越厚生局による施設基準に係る適時調査は実施されませんでした。

(7) 新型コロナワクチン接種について

予防接種法に基づき、新型コロナウイルス感染症のまん延を予防するため、新型コロナワクチンの接種を行いました。院内の健診センターを活用した個別接種のほか、日曜等の休診日に1階外来スペースを活用した集団接種も実施し、桜川市の接種率の向上に取り組みました。また、市内の高齢者施設入居者や在宅療養者に対しては、医師・看護師の訪問によるワクチン接種も実施しました。

新型コロナワクチンの接種実績は以下のとおりです。

日付	接種形態			接種 計
	個別接種	集団接種	訪問接種	
*5歳～11歳	7	0	0	7
12歳以上	14811	1266	194	16271
合計	14,818	1,266	194	16,278

*先行接種者

10 収支実績

科目	令和3年度		令和2年度		比較	
	金額 (円)	対収益比	金額 (円)	対収益比	金額 (円)	比率
入院収益課税	9,955,635	0.5	7,716,178	0.4	2,239,457	129.0
入院収益非課税	1,270,103		4,536,901	0.2	△ 3,266,798	28.0
室料差額収益	18,474,830	0.9	21,476,630	1.3	△ 3,001,800	86.0
窓口自費収入	11,538,330	0.6	11,145,100	0.6	393,230	103.5
保健予防活動収益	144,922,651	7.8	69,260,806	4.2	75,661,845	209.2
受検査施設収益	7,792,654	0.4	5,554,890	0.3	2,237,764	140.3
社会保険収入	383,255,286	20.6	283,832,337	17.5	99,422,949	135.0
国民保険収入	304,543,187	16.4	247,636,357	15.2	56,906,830	123.0
自賠責保険収入	6,254,075	0.3	11,215,897	0.6	△ 4,961,822	55.8
労災保険収入	5,584,859	0.3	11,467,972	0.7	△ 5,883,113	48.7
後期高齢者医療	954,965,360	51.5	935,839,025	57.8	19,126,335	102.0
その他医業収入	4,838,741	0.2	8,865,460	0.5	△ 4,026,719	54.6
医業収益計	1,853,395,711	100.0	1,618,547,553	100.0	234,848,158	114.5
医師給	384,093,885	20.7	352,107,365	21.7	31,986,520	109.1
常勤医師	234,156,325	12.6	205,723,390	12.7	28,432,935	113.8
非常勤医師	149,937,560	8.0	146,383,975	9.0	3,553,585	102.4
看護師給	346,986,762	18.7	306,129,518	18.9	40,857,244	113.3
技術員給	127,248,800	6.8	131,535,075	8.1	△ 4,286,275	96.7
事務員給	96,647,468	5.2	95,227,938	5.8	1,419,530	101.5
労務員給	39,938,198	2.1	41,415,911	2.5	△ 1,477,713	96.4
他給与	0		10,040		△ 10,040	
退職金	2,584,551	0.1	11,843,712	0.7	△ 9,259,161	21.8
法定福利費	113,585,321	6.1	108,137,189	6.6	5,448,132	105.0
給与費計	1,111,084,985	59.9	1,046,406,748	64.6	64,678,237	106.2
期首材料棚卸高	20,602,648	1.1	16,398,022	1.0	4,204,626	125.6
医薬品費	120,428,351	6.4	119,429,791	7.3	998,560	100.8
医療消耗器具備品費	251,898,153	13.5	191,767,975	11.8	60,130,178	131.4
給食用材料費	19,713,038	1.0	19,147,455	1.1	565,583	103.0
期末材料棚卸高	14,723,138	0.7	20,602,648	1.2	△ 5,879,510	71.5
材料費計	397,919,052	21.4	326,140,595	20.1	71,778,457	122.0
検査委託費	18,508,823	0.9	27,383,383	1.6	△ 8,874,560	67.6
寝具委託費	3,546,047	0.1	3,555,762	0.2	△ 9,715	99.7
医事委託費	14,650,875	0.7	7,497,728	0.4	7,153,147	195.4
保守委託費	42,789,200	2.3	42,497,454	2.6	291,746	100.7
委託管理費	46,250,621	2.4	47,999,339	2.9	△ 1,748,718	96.4
委託費計	125,745,566	6.7	128,933,666	7.9	△ 3,188,100	97.5
減価償却費	38,976,977	2.1	18,453,037	1.1	20,523,940	211.2
機器賃借料	15,963,904	0.8	12,418,648	0.7	3,545,256	128.5
地代家賃	3,241,550	0.1	3,867,590	0.2	△ 626,040	83.8
修繕費	7,224,960	0.3	3,830,467	0.2	3,394,493	188.6
車両関係費	1,794,445		1,406,329		388,116	127.6
燃料費	6,291,125	0.3	4,608,810	0.2	1,682,315	136.5
設備関係費	73,492,961	3.9	44,584,881	2.7	28,908,080	164.8
研修費	1,274,997		1,458,625		△ 183,628	87.4
研究研修費	1,274,997		1,458,625		△ 183,628	87.4
福利厚生費	10,629,118	0.5	1,546,002		9,083,116	687.5
旅費交通費	28,675,572	1.5	27,439,163	1.6	1,236,409	104.5
職員被服費	888,052		423,202		464,850	209.8
通信費	5,650,784	0.3	5,180,433	0.3	470,351	109.1
広告宣伝費	649,660		1,039,500		△ 389,840	62.5
消耗品費	17,889,214	0.9	23,710,650	1.4	△ 5,821,436	75.4
消耗器具備品費	3,883,304	0.2	3,971,083	0.2	△ 87,779	97.8
会議費	87,253		154,806		△ 67,553	56.4
水道光熱費	46,621,485	2.5	44,813,328	2.7	1,808,157	104.0
保険料	9,580,604	0.5	9,959,898	0.6	△ 379,294	96.2
交際費	20,409		483,991		△ 463,582	4.2
諸会費	3,313,874	0.1	2,781,900	0.1	531,974	119.1
租税公課	630,750		337,100		293,650	187.1
寄付金	420,000		520,000		△ 100,000	80.8
新聞図書費	594,913		722,020		△ 127,107	82.4
衛生管理費	24,791,105	1.3	22,082,746	1.3	2,708,359	112.3
雑費	266,800		144,443		122,357	184.7
消費税等	25,506,717	1.3	10,724,400	0.6	14,782,317	237.8
経費	180,099,614	9.7	156,034,665	9.6	24,064,949	115.4
医業費用計	1,889,617,175	101.9	1,703,559,180	105.2	186,057,995	110.9
医業利益	△ 36,221,464		△ 85,011,627		48,790,163	42.6
受取利息	51		2,461		△ 2,410	2.1
指定管理料収入	131,848,000	7.1	133,768,000	8.2	△ 1,920,000	98.6
雑収入	66,340,940	3.5	38,041,356	2.3	28,299,584	174.4
医業外収益計	198,188,991	10.6	171,811,817	10.6	26,377,174	115.4
支払利息	3,018,861	0.1	3,435,562	0.2	△ 416,701	87.9
雑損失	4,577,971	0.2	3,006,072	0.1	1,571,899	152.3
指定管理者負担金	8,367,187	0.4	6,070,704	0.3	2,296,483	137.8
医業外費用計	15,964,019	0.8	12,512,338	0.7	3,451,681	127.6
医業外利益	182,224,972	9.8	159,299,479	9.8	22,925,493	114.4
経常利益	146,003,508	7.8	74,287,852	4.5	71,715,656	
補助金収益	42,798,000	2.3	77,144,330	4.7	△ 34,346,330	55.5
臨時収益	42,798,000	2.3	77,144,330	4.7	△ 34,346,330	55.5
固定資産除却損	1		246,618		△ 246,617	0.0
固定資産圧縮損	15,312,000	0.8	22,676,500	1.4	△ 7,364,500	67.5
臨時費用	15,312,001	0.8	22,923,118	1.4	△ 7,611,117	66.8
臨時利益	27,485,999	1.4	54,221,212	3.3	△ 26,735,213	
税引前当期純利益	173,489,507	9.3	128,509,064	7.9	44,980,443	
法人税等負担額	7		373		△ 366	1.9
当期純利益	173,489,500	9.3	128,508,691	7.9	44,980,809	